

家づくりに関わる職人の頂点

家を建てるといっても、木材を組み立てるだけでは人が住める空間にはならない。左官工や電気工事業者、内装屋さんなどさまざまな職人が関わる。そんな人たちが頼りにしているのも大工だ。

「大工の仕事は、会社と顧客との契約が成立し、間取りが決まり、図面ができたところから始まります。そして終わりは、電気の器具付けや壁のクロス貼りなどそれぞれの職人さんの作業が始まるまで。でも、ほかの業者さんから状況を尋ねられることも多いんですよ。結局現場に長くいるのは僕らですから」